

# 心臓血管外科

## 概要

部長：江崎 二郎

スタッフ：6名（心臓血管外科専門医：3名）＋専攻医3名

## 特徴

当科では、年間250～300例の開心術（人工心肺使用症例＋OPCAB）、30～50例のステントグラフト内挿術、30～40例の腹部大動脈人工血管置換術、約100例の末梢血管手術を施行しています。神戸市の基幹病院で救命救急センターを備え、大動脈解離や大動脈瘤破裂などの緊急手術を豊富に経験でき、また、右小開胸手術（MICS）や胸腹部大動脈人工血管置換術、自己弁温存大動脈基部置換術も数多く行なっています。大動脈弁狭窄症に対する経カテーテル的大動脈弁留置術（TAVI）を兵庫県最初の実施施設として開始し、計500例を超えたところであり、胸部及び腹部のステントグラフト内挿術は、心臓血管外科と循環器内科の合同で手術を施行しており、低侵襲手術の経験もできます。このように、当院では分野に偏りなくバラエティに富んだ成人心臓血管外科手術を経験できることが特徴です。また、急性動脈閉塞に対する血栓除去術、仮性動脈瘤に対する血管形成術、内シャント造設術、閉塞性動脈硬化症に対する下肢バイパス手術、下肢静脈瘤手術などの末梢血管手術が豊富で、専攻医も執刀することができます。

カンファレンスは、火曜日は、隔週で大動脈カンファレンスと弁膜症カンファレンスを循環器内科と合同で行い、大動脈手術や弁膜症手術後の症例の振り返りを行なっています。水曜日は、循環器内科と症例検討会を行い、ハートチームとして症例毎に最適な治療方針を決定しています。木曜日はM&Mや文献抄読会、金曜日は、麻酔科医師・臨床工学技士・看護師とともに翌週の手術症例の術前カンファレンスを行っています。月に1回集中治療医と共にM&Mを施行しており、死亡例や合併症発症例の振り返りを行っております。専攻医は、カンファレンスでプレゼンテーションを行うことで、プレゼンテーションの練習、ガイドラインも含めた一般的な検査・治療・術式・術後管理などにつき学ぶことができます。

2年目または3年目に尼崎総合医療センター心臓血管外科を半年間ローテートし、別の施設での心臓血管外科手術を学ぶことができ、いろいろな術者の手術を経験することができます。我々のプログラムは、外科専門医取得に必要な経験のうち、心臓血管外科以外の外科領域に関してはできる限り短期間で終了し、専攻医3年間で多くの期間を心臓血管外科で研修することが可能となっており、心臓血管外科専門医取得の準備段階として、十分な症例を経験することが可能なプログラムです。

学会への参加や演題発表にも積極的に行う方針としています。学会で、最新の知識が得られるとともに、発表の準備に際して関連した知識を学ぶことができ、発表にてプレゼンテーションの機会がえられます。

働き方改革の取り組みとして、オンオフのメリハリをつけています。夜間・土日・祝日は、当番制としており、当番以外は緊急手術があっても休みとなります。また、当直の翌日は昼までには帰宅できるようにしております。緊急手術が多いですが、オフをしっかり取れる体制にしております。

## 一般目標・行動目標

3 年間で以下の項目を習得し、外科専門医取得後に心臓血管外科専門医取得の準備を行う。

1. 心臓血管外科に必要な心臓血管系の解剖と生理の基本的知識を理解する。
2. 心臓血管疾患における主要徴候とその診断法、手術適応について理解する。
3. 心臓血管疾患を治療するうえで、病歴の聴取、カルテの記載、検査の計画、治療方針が確実に行えるようにすると同時に、患者・家族とのインフォームド・コンセントを含めた信頼関係を形成する能力を身につける。

4. 心臓血管外科診療に必要な検査・処置に習熟して臨床応用ができる。

検査法：心電図、X線検査、超音波診断 CT、MRI、心臓カテーテル検査、血管造影検査、集中治療室、救急部あるいは病棟での周術期管理ができる。

補正輸液と維持輸液療法、輸血量の決定と成分輸血の指示、抗生物質の適正な使用、手術創部・ドレーンの管理、

各疾患における術後合併症の診断と治療、経静脈栄養・経腸管栄養の習得、Swan-Ganz カテーテルによる循環管理の習得、人工呼吸器による呼吸管理の習得、胸腔ドレナージの習得、除細動の適応と実施、抗不整脈薬の適正な投与、気管切開の適応と手術の習得、

5. 3 年の修練で最終的に以下の手術手技を習得する。

急性動脈閉塞に対する血栓除去術、仮性動脈瘤に対する血管形成術、内シャント造設術、下肢静脈瘤手術、閉塞性動脈硬化症に対する下肢バイパス術の執刀、低リスク症例における腹部大動脈瘤の執刀、開心術における開胸・カニューレション・閉胸、冠動脈バイパス術における大伏在静脈グラフト・橈骨動脈グラフト・内胸動脈グラフトの採取。あらゆる開心術における第一助手

6. 心臓血管外科の進歩にあわせた生涯学習を実践する。

心臓血管外科学会関連の学会に入会して、心臓血管外科専門医申請に必要な業績と研修実績を満たす。

学術集会、卒後教育セミナーへ積極的に参加する。

専門の学術出版物や研究発表に接して、批判吟味ができるようにする。

学術集会や学術出版物に症例報告や臨床研究の結果を発表する。

## 週間スケジュール

	月	火	水	木	金
7:30～	ICUカンファレンス				
8:00～	部長回診	大動脈カンファレンス 弁膜症カンファレンス (循環器内科と合同)	症例カンファレンス (循環器内科と合同)	M&M 抄読 会	術前カンファレンス (麻酔科・ME・ 看護師合同)
9:00～	手術 or 外来				

## 専門研修プログラム

兵庫京大外科専門研修プログラムは、当院ホームページをご参照ください。

URL : [http://chuo.kcho.jp/recruit/late\\_resident/medical](http://chuo.kcho.jp/recruit/late_resident/medical)

## 見学等問い合わせ先

江崎 二郎 : [jiro\\_esaki@kcho.jp](mailto:jiro_esaki@kcho.jp)